

# 北小物語2018



平成30年 9月20日  
平戸市立田平北小学校  
学校便りNo. (44)  
校長 曾川 和則

◇◇◇ 『い顔』『い声』『い心』 たゆみなく流れて清き「わが田平北小」 ◇◇◇

学校教育目標：「進んで学び、心豊かで、心身ともにたくましい児童の育成をめざす」

☆☆☆ 第44話：「西村先生・高尾先生、ありがとう！～『水泳指導感謝の会』～」の巻 ☆☆☆



西村先生



「水泳指導感謝の会」



高尾先生

## 西村先生・高尾先生 ありがとうございました！

9月18日（火）全校朝会で、西村先生・高尾先生への「感謝の会」を行いました。猛暑・酷暑と言われた今夏、北小プールもホットランドとなり、水の中なのに汗をかく異常な暑さが続きました。そのような状況でも、お二人の先生は、北小の子どもたちのために、いつも快くプールに入り、熱心に水泳の指導に携わってくださいました。子ども一人一人の手を取り、「やればできるよ！」「がんばって！」と声をかけながら、励まし、自信を付けてくださいました。時には模範となる泳ぎを見せてくれたり、時には、泳ぎのコツを分かりやすく示してくれたりしました。おかげで、子どもたちの泳力もみるみると上達しました。「先生たちのおかげで、プールが楽しくなりました！」「25メートルを泳げるようになりました！」・・・子どもたちの手紙には、たくさんの感謝の心がぎっしりと詰まっています。

「感謝の会」の中で、高尾先生は、池江璃花子選手の名前を挙げ、目標に向かって努力することの大切さ、素晴らしさを子どもたちに語ってくださいました。西村先生は、水と仲良くなり、泳ぎを楽しむよう話してくださいました。お二人は、水泳の時間だけではなく、夏休み作品展に足を運ばれるなど、北っ子たちとのかかわりを広げ、北っ子たちの成長を見守ってくださいています。ありがとうございます。

出会いとつながりが子どもの可能性を広げます。西村先生・高尾先生含め、北っ子にかかわる多くの人の結びつきをこれからも大切にして、子どもたちの目標・夢を耕していきます。☆☆☆☆☆☆



## いのちを守る！



## 避難訓練！

9月6日（木）午前3時7分すぎに発生した「北海道胆振東部地震」は、就寝中の人々を恐怖の渦に巻き込む大惨事となりました。地震や竜巻、津波などの自然災害はいつ起こるか分かりません。その怖さを知り、いざという時どのような行動をとればよいか、「避難訓練」は、集団で生活する学校にとって「重要な訓練」となります。19日（水）全校で地震から火災発生を想定した避難訓練を実施しました。地震の場合は、発生後、どのような災害が生じるか、情報を的確につかむことが大切であると言われていています。今回の訓練では、机の下に入り、放送を聞くことに重点を置き、指示に従って運動場に避難するようにしました。子どもたちは素早く避難し、命を守る行動を取ることができました。災害は忘れたころにやってきます。「備えあれば憂いなし」が危険回避のキーワードです。ご家庭でも話題にいただけたらと思います。